

歴史ある大劇場が待望の初来日！

ウクライナ国立 オデッサ歌劇場

プッチーニが挑んだ最後のオペラ！
中国を舞台にした絶世の美女の物語



トゥーランドット

Turandot



グレギーナが自ら
指名したカラフ役
オレグ・クリコ(テノール)

世界トップクラスの
ソプラノ、テノールが
煌びやかなステージで
至極の歌声を披露！



現代最高の
トゥーランドット！
マリア・グレギーナ(ソプラノ)

全3幕※ イタリア語上演 日本語字幕付き

作曲：G. プッチーニ
演出：N. シュヴィツ
管弦楽：ウクライナ国立オデッサ歌劇場管弦楽団
合唱：ウクライナ国立オデッサ歌劇場合唱団
バレエ：ウクライナ国立オデッサ歌劇場バレエ
指揮：ワシーリー・ワシレンコ ほか

※本公演はウクライナ国立ドネツク歌劇場との共同公演となりました。
震災の影響により、当初の発表から一部装置・演出を変更して
上演いたします。ご了承ください。

2012年 **1/9** (月・祝) PM5:00開演
愛知県芸術劇場大ホール

主催/中京テレビ放送 企画・運営/中京テレビ事業

お問合せ
お申込み
中京テレビ事業 ☎052-957-3333
〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F
(月～金 AM9:30～PM5:30/土・日・祝日休業)

<http://cte.jp>

料	S 席	20,000	円
金	A 席	17,000	円
(税込)	B 席	14,000	円
	C 席	12,000	円
	D 席	9,000	円
	E 席	7,000	円
	学生	3,000	円

絶賛発売中!!

中京テレビ事業

検索

チケットぴあ(Pコード: 133-141) ☎0570(02)9999
ローソンチケット(Lコード: 41053) ☎0570(084)004
愛知芸術文化センターPG ☎052(972)0430
栄プレチケ92 ☎052(953)0777
中日サービスセンター ☎052(263)7282
イープラス eplus.jp 他

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込み下さい。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様をお願い致します。

●プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。予めご了承ください。
●未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。



名門歌劇場が堂々の初来日。煌びやかな傑作オペラを披露!

また一つ、私たちが体験できる「日本で見る海外オペラ」に新しい歌劇場が加わることになった。ウクライナ国立オデッサ歌劇場——ウクライナ南部、目の前は広々とした黒海。心ませる美しい街並が広がり、「黒海の真珠」と讃えられる港湾の文化都市であるオデッサが誇るオペラ劇場だ。

今から210余年前、オデッサは港の建設が始まるや瞬く間に活気のある街へと変貌を遂げた。黒海の周囲に様々な民族が住み、港同士の交易が盛んになったためだ。物流が盛んになり様々な人々が行き交えば、港街の「文化度」は高まり洗練されていく。港の建設が始まって30年も経たない頃、この街で暮らすことになった文豪プーシキンはヨーロッパとアジアの接点にあるこの街があまりに西ヨーロッパの雰囲気包まれているのに驚愕したという。その時、すでに現在のオデッサ歌劇場の前身となる市立劇場ではオペラが上演されていたのだ。西欧のオペラが上演され、優れた音楽家が集い、そのことがまたオデッサの「文化度」を高め成熟していった。

その証が、20世紀後半を彩った巨匠たち。ピアノの巨匠リヒテルは十代後半に稽古ピアニストとして腕を磨き、後に世界に羽ばたく大ピアニストとなったが、実はこのオデッサ歌劇場が出发点。巨匠の歴史を飾る第一ページであり、彼の伝記映画が作られるとしたら、この歌劇場での一場面が用意されるだろう。そして、パハ

マン、ミルシテイン、モイセイヴィチ、チェルカスキー、オイストラフ、ずらりと並んだ大音楽家たち。彼らはすべてオデッサの生まれなのだ。これだけでも、オデッサは音楽に満ちあふれた都市であることが分かり、その象徴とも言えるのがオデッサ歌劇場なのである。



そのオデッサ歌劇場初来日公演は、プッチーニの絶筆にして最高傑作『トゥーランドット』。「誰も寝てはならぬ」の名旋律を知らない日本人は、もはやいないだろう。きらびやかに彩られた古代中国・北京の宮廷、ステージ上から溢れ出んばかりの群衆の量感、ストーリー展開の妙、幕が上がった途端引き込まれるプッチーニのドラマチックな音楽と、オペラの醍醐味がいっばいに詰まった作品だ。

今回のオデッサ国立歌劇場の来日公演には、同じウクライナの大劇場として歌手や演出家との交流が深い、ドネツク歌劇場が協力。音楽大国ウクライナの両劇場の特長を最大限に生かした演出だけに、初来日公演が待ち望まれる!

トゥーランドット 流浪の王子が、氷の姫トゥーランドットの謎に迫る!

全3幕 イタリア語上演 日本語字幕付き 作曲：G.プッチーニ 演出：N.シュヴェツ

中国の都、北京。滅びた王国の王子カラフは、絶世の美女トゥーランドット姫を一目見て、激しく心奪われる。しかし彼女は、氷の姫と恐れられていた。王女の出す3つの謎に答えればその愛を勝ちとり、国を治めることが出来るが、答えられなければ死罪となるのだ。

これまで多くの若者が彼女の為に命を落としていた。

カラフは、父王やカラフを慕う侍女リユーが止めるのも聞かず、命を賭けて謎に挑戦する。果たして、彼の想いは姫に届くのか……? 謎の答えとは?

ウクライナ国立オデッサ歌劇場

チャイコフスキー、シャリアピンなどが絶賛!かつてリヒテルが在籍した名門歌劇場。

美しい港街オデッサに建つ、ウクライナで最も古く歴史のある歌劇場。1809年にロシア皇帝アレクサンドル1世により創立されて以来、芸術文化の中心としてその名を誇る。既存オペラ作品と共に自国のオリジナル作品上演でウクライナの音楽文化の発展に貢献を果たす。チャイコフスキー、リムスキー＝コルサコフ、グラズノフなどロシアを代表する作曲家がこの歌劇場で自作を上演。また、リヒテルがこの劇場で働いていたことでも知られている。2007年に修復工事を終えて美しく生まれ変わった歌劇場は様々な演目を上演。今回が初来日公演となる。



マリア・グレギーナ(ソプラノ)

ミラノ・スカラ座で多数の演目の主役を務めた世界でもトップ・クラスのソプラノ。メトロポリタン・オペラでは130回以上の出演を重ね、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、マリンスキー・オペラなどに頻出し、「オペラの女王」と称されるほど。

今後も、メトロポリタン・オペラでは「ナブッコ」、ウィーン国立歌劇場では「トスカ」、ドイツ・オペラ・ベルリンでは「トスカ」、「トゥーランドット」などに出演し、ヨーロッパやアメリカでのソロのリサイタルも決まっている。



オレグ・クリコ(テノール)

キエフの音楽院を卒業後、ウクライナ国立歌劇場のソリストを経て、1988年よりポリショイ劇場にてソリストを務める。1987年グリンカ声楽コンクール優勝、1990年チャイコフスキー国際コンクール第3位。レパートリーは、テノールの主要役を網羅しており、「トゥーランドット」カラフ役では、メトロポリタン・オペラにも出演。ミラノ・スカラ座やカーネギーホールなど一流の舞台に次々と登場している。

※本公演はウクライナ国立ドネツク歌劇場との共同公演となりました。震災の影響により、当初の発表から一部装置・演出を変更して上演いたします。ご了承ください。

ご注意とお願い

- 会場内における飲食、喫煙はご遠慮下さい。
- 写真撮影、録画、録音等は禁止させていただきます。
- 未就学児童のご入場はお断りいたします。
- 開演後のご入場は制限させて頂く場合がございます。
- 都合により出演者の変更がある場合もございます。予めご了承ください。